

千住博 ザ・スーパー・アートスクール

千住博 ザ・スーパー・アートスクールとは

千住博ザ・スーパー・アートスクールは、京都造形芸術大学と東北芸術工科大学の2つの芸術大学が企画プロデュースする新時代のアートカレッジ「藝術学舎」に開設されます。

藝術学舎学舎長をつとめる千住博が指導教授として、日本を牽引し、世界に発信できる芸術家の養成をめざします。少数精鋭の受講生が研究生という立場で切磋琢磨し、作家として自立、活動できる基盤を固めていきます。世界で活躍していくことを志す若手アーティストのご参加をお待ちしています。

千住博と12名の研究生が、切磋琢磨し学び合う 新しい学びのかたち

千住博ザ・スーパー・アートスクールは、単に講義を受ける、演習で実技指導を受けるといった受動的な講座ではありません。講座は、年間4回開講。指導教授である千住博が受講生一人ひとりと相談の上、毎回個別の課題を出題し、それを講座に持ち寄って、問題点や成功例を全員で共有し、考えていくゼミ形式で進行します。また、偏ることのない幅広い視点から、各自の作品制作、解析に関するサジェスションを受けられるよう多彩な国際作家をゲスト講師として招聘し展開します。



撮影：村上義親

千住博

画家、藝術学舎学舎長

東京藝術大学大学院修了。2007年～2012年京都造形芸術大学学長を務める。1993年東洋人として初めて米国の美術誌「ギャラリーガイド」の表紙を飾る。1995年ヴェネツィア・ビエンナーレ名誉賞受賞。1998年より京都大徳寺聚光院別院の襖絵を手がけ、2002年完成。2014年には本院の全襖絵完成。2006年アメリカ建国200年事業としてニューヨーク近代美術館から移築された、フィラデルフィア松風荘襖絵完成。2010年東京国際空港(羽田空港)拡張工事に伴い国際ターミナルのアートプロデュースを手がける。またAPEC2010の絵画を担当。光州ビエンナーレ、成都ビエンナーレに出品。2015年長野県善光寺の散華を制作。同年ヴェネツィア・ビエンナーレ「フロンティア・リイマジント」展に招待出品。現代における代表的な絵画の担い手として注目される。

ゲスト講師



保科豊巳

造形作家、東京藝術大学教授

1953年長野県生まれ。1979年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。1981年同大学院修了。1984年同大学院美術研究科博士後期課程満期退学。2002年～2003年文部科学省在外研究員として渡米。アメリカ及びヨーロッパの環境芸術インスタレーションの新しい可能性について研究。2003年第2回「大地の芸術祭」妻有トリエンナーレ展(新潟)、「変換する家」展(松代)、「コラボレーション展」(Walch Gallery, シカゴ)、2005年「VOICE OF SITE」ニューヨーク展(SVAギャラリー、ニューヨーク)。



柳幸典

現代美術作家

米国イェール大学大学院修了、1993年ヴェネツィア・ビエンナーレ・アペルト部門受賞。1995年クイーンズ・ミュージアム個展、1996年サンパウロ・ビエンナーレ、2000年ホイットニー・ビエンナーレ、光州ビエンナーレ、2010年瀬戸内国際芸術祭など多くの国際展に招待される。1992年に直島ベネッセハウス開館記念個展に招待されたのを契機に、離島の近代化産業遺産をアートとして再生するプロジェクトを1995年に着想し、2008年「大島精錬所美術館」の完成に至る。三原市小佐木島での「小鷺島バイオイル計画」や、尾道市百島の廃校を活用した「ART BASE 百島」をディレクションし、瀬戸内海の離島をフィールドに新たな表現の地平を探索する。



椿昇

現代美術家、京都造形芸術大学美術工芸学科長

1953年京都市生まれ。1989年「アゲインスト・ネチャー展」。1993年ヴェネツィア・ビエンナーレ・アペルト。2001年横浜トリエンナーレ。2003年水戸芸術館で「国連少年展」。2005年占領下の物語II美術担当。マサチューセッツ工科大学レジデンス。2009年京都国立近代美術館「GOLD/WHITE/BLACK」展。2010年六本木アートナイトメインアーティスト、瀬戸内国際芸術祭で2つのプロジェクト制作。2011年、妙心寺退蔵院障壁画プロジェクト、金沢21世紀美術館ワークショップ。2012年露島アートの森「PREHISTORIC_PH」展。瀬戸内トリエンナーレ2013、小豆島響の郷+坂手港エアディレクターを務める。



やなぎみわ

美術家、京都造形芸術大学教授

京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。1993年、京都で初個展を開催し、1996年以降、海外の展覧会にも多数参加。2009年ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館代表作家。近年は演劇公演を行い、近代日本における諸芸術運動の成立・混濁をテーマとする『1924三部作』や『PANORAMA ～パノラマ～』を美術館や劇場で上演している。

<http://www.yanagimiwa.net/>



藝術学舎

京都造形芸術大学 × 東北芸術工科大学

「藝術学舎」とは、京都造形芸術大学と東北芸術工科大学の2つの芸術大学が企画プロデュースする新時代のアートカレッジです

開講日程等〈2015年～2016年〉

●定員 12名 ●受講料 100,000円 ●会場 京都造形芸術大学・東北芸術工科大学 外苑キャンパス

[全4回] 各回120分×3講時(360分)で開講します。1講時/10:00～12:00、2講時/13:00～15:00、3講時/15:10～17:10 ※12:00～13:00は昼休み

7/20(月・祝) 第1回:オリエンテーション、
研究制作テーマに関するプレゼンテーション、および合評
講師:千住博、柳幸典、椿昇

2/28(日) 第4回:最終プレゼンテーション、および合評
講師:千住博、椿昇

9/6(日) 第2回:中間プレゼンテーション(1)、および合評
講師:千住博、保科豊巳、柳幸典

11/3(火・祝) 第3回:中間プレゼンテーション(2)、および合評
講師:千住博、柳幸典、やなぎみわ

+ follow-up ML
講座開講期間を通して、千住博教授と12名の研究生のメーリングリストを設けます。4回のゼミ形式の対面授業は、自宅での研究、制作の成果の発表と合評の場。自宅で一人で取り組む研究、制作を、メーリングリストで即時性をもってフォローアップしていくとともに、密接なコミュニケーションを実現します。

※ゲスト講師の出講日については、変更になる場合があります。

出願資格・選考内容

出願資格について

受講にあたっては、受講選考を実施します。受講選考に合格された方のみ、講座の受講ができます。不合格の方は受講できません。

- 満22歳以上で、芸術に関わる制作活動経験を有し、千住博ザ・スーパー・アートスクールで学びたいという意志をもつ方とします。
- 出身校、在学等々の学歴や制作ジャンルなどの制約はありません。
- 講座の補助的手段として、メーリングリストの運用を予定しています。また、出願書類の受理通知等、一部の事務連絡は、e-mailで行い、合格発表も芸術学舎webサイトにて行います。インターネットへの接続およびe-mailの送受信環境をお持ちであることが必須となります。

選考内容について

- 出願書類に基づき、これまでの制作活動内容、および出願書類に記載された制作研究計画内容から総合的に判断します。
- 出願書類は、(1) 受講志願書、(2) 志願理由・制作研究計画書 [志願理由、および千住博ザ・スーパー・アートスクールでの制作研究・発表等の具体的計画を記述]、(3) 経歴書 [学歴および芸術に関わる制作歴(発表、受賞等)、職歴(=実務経験)、業績、取得資格等を時系列に記述]、(4) ポートフォリオ(作品資料集) [これまでの自身の10点の作品を、1ページ1作品としてA4サイズのクリアファイル1冊にまとめる]の4点となります。詳細につきましては、募集要項にてご確認ください。
- 選考料は無料です。

出願手続方法

STEP 1

募集要項を
ダウンロードする

募集要項は、芸術学舎webサイトにPDFデータでアップロードしています。こちらをダウンロードしてご使用ください。

芸術学舎webサイト <https://gakusha.jp/> → TOP ページ



- 募集要項は、外苑キャンパス事務室窓口でも配布しています。郵送、faxでの配布は行っていません。
- 募集要項の芸術学舎webサイト掲載期間は5/25(月)【出願期間終了日】までとなります。また、外苑キャンパス事務室窓口での配布期間も同日までとなります。

STEP 2

出願書類を作成、
提出する

募集要項の記載内容を確認のうえ、出願書類一式(受講志願書、志願理由・研究計画書、経歴書、ポートフォリオ[作品資料集])を作成し、下記の出願期間内に宅急便、または持参にて外苑キャンパス事務室へご提出ください。

出願期間: 2015/5/11(月)～5/25(月)【消印有効】

STEP 3

受理通知のe-mail送信

出願書類の受理後、受講志願書に記載いただいたe-mailアドレスに外苑キャンパス事務室より、「受理通知」をe-mailにて送信します。「受理通知」では、合格発表時の可否確認に必要な受験番号をお知らせします。合格発表時まで大切に保管してください。

STEP 4

合格発表

選考結果は、芸術学舎webサイト>ニュースにて、合格発表日当日AM10:00より合格者の受験番号を掲載し発表します。

合格発表日: 2015/6/6(土)AM10:00～

合格発表後、合格者の皆様に『受講料払込取扱票(コンビニエンスストア)』を郵送にて送付します。こちらで受講料をお支払いいただいたのち(コンビニエンスストアでのお支払いに限りません。クレジットカードでのお支払いはできません)、外苑キャンパス事務室より、講座受講にあたって必要となる受講票、受講生証等を郵送にて送付します。合格発表後のお手続きの詳細、スケジュールにつきましては、募集要項にてご確認ください。

お問合せ

tel:0120-530-920

電話受付時間 10:00～17:00(土曜日は16:00まで。日曜・木曜・祝日は除く)

<https://gakusha.jp/>

アクセス

〒107-0061 東京都港区北青山1-7-15 外苑キャンパス

JR総武線「信濃町」徒歩5分

東京メトロ半蔵門線・銀座線・都営地下鉄大江戸線「青山一丁目」徒歩10分

